

【 議員と話そう - I 】 報 告 書

開催日 2022年1月15日(土) 10:00~11:30 於:ふらっと
参加者 22名 (議員6名、市民団体14団体15名、市職員1名)

市議会議員 6名 (敬称略、あいうえお順)	市民団体 (14団体)	
伊藤 謙一	あそびば もこ・あ・もこ	白木を守る会
太田 裕介	NPO 法人すずらんの会	英会話倶楽部 REIWA
近藤 正美	EM ショップはこべの会	生活と健康を守る会
竹野 昇	認定 NPO 法人 COMPAS	袋井青年会議所
竹村 眞弓	NPO 法人国際教育文化協会	花車の会
村松 和幸	NPO 法人健康文化クラブ	ありがとう広め隊
	浜岡原発を考える袋井の会	新日本婦人の会

1, 活動紹介

- ・参加者全員が3分以内で自己紹介を兼ねて発表
- ・各団体で配布資料を準備
- ・ペーパーレスを基本に、ふらっとでは登録団体一覧表配布
団体紹介ページと議員の紹介記事を拡大掲示
- ・CSR 紹介 (中北薬品株式会社の活命茶&事業紹介資料配布)



2, 質問

紹介資料や発表についての質問



3, 活動の中で見えてきた課題について意見交換

- ・障がい者自立支援、雇用の問題
- ・高齢者、障がい者の交通手段の不足
- ・市民活動の会場不足
(子育て支援、講座開催、イベント開催他)
- ・袋井市協働まちづくり事業の在り方について
- ・放課後児童クラブの民営化の課題

4, 今後の開催について

- ・次回は4月に予定
- ・定例化して「協働」につながることを目指す。
- ・市民団体、議員の方々それぞれ、より多くの参加を促しネットワークを広げる。



【振り返り】

- ・平成18年ふらっと開設当初の事業「〇〇と話そう」を呼び起こし、初心に帰って「協働まちづくり」に取り組みたいと思います。
- ・議員の皆様の取り組みと団体の活動を知り合う機会になればと開催しました。
- ・情報共有から課題共有そして協働への道程を辿る第一歩を踏み出しました。
- ・短い時間ではありましたが、場を共有し「出会い」と今後の方向付けができました。
- ・今後必要に応じて、テーマの絞り込みや情報収集を行いたいと思います。
- ・参加者を的確に端的に紹介し、意見交換に時間をかけられるようにしたい。
- ・議員の皆さんも遠慮なく発言していただける雰囲気を作りたい。
- ・自主的に紹介資料を準備いただくようにする。
- ・ペーパーレスも大切ですが、ペーパーも必要な場合もある。資料の内容も的確に端的な簡素化したものであってほしい。

【 議員と話そう -II】 報告書

開催日 2022年4月9日(土) 9:30~11:30 於:ふらっと

参加者 19名 (議員6名、市民団体10団体13名、)

市議会議員6名(敬称略、あいうえお順)	市民団体(10団体)	
伊藤 謙一	あそびば もこ・あ・もこ	浜岡原発を考える袋井の会
黒岩 靖子	NPO 法人すずらんの会	袋井市身体障害者福祉会
鈴木 賢和	ユースネットふくろい	袋井青年会議所
竹野 昇	ふくろい再エネを進める会	花車の会
竹村 眞弓	NPO 法人国際教育文化協会	
立石 泰広	NPO 法人健康文化クラブ	

目的 地域課題の解決に向けて協働できることを模索する

1, 活動紹介: 現在取り組んでいる活動、

専門分野 を紹介しました。



2, 「課題共有」と取り組みに向けて意見交換

①身体障がい者の移動手段について個人か団体かの使用で利用の可否が生じる。

☆NPO 法人すずらん作業所、運転ボランティア等の連携を視野に今後の対応を試みる。

②災害時の障がい者の居場所について、個人情報保護により知られていないことが危険につながる。

☆障害を知らせる黄色い旗の活用方法を浸透させたい。
地域の理解が必要。

③障がい者福祉会のメンバーが減る一方でこのまま
行くと会は消滅の危機

☆福祉施設などに呼び掛けて会員を増やす支援をする。



④ひきこもり対策に若者の居場所開催

高齢者のひきこもりも大きな課題

☆ストレスの癒しや人と交流提供、外出サポートする活動

自分のことを大切に思ってくれる人の存在を理解してもらう。

☆居場所の活用、社協主催のイベント紹介

☆ふらっと関連の団体にもつなぐ



⑤再生可能エネルギー普及推進

☆協働まちづくり事業提案からの
事業展開の勧め

☆勉強会の参加呼びかけ、発信が大切



【ふり返り】

*具体的な課題を共有できたので

多様な角度からのアプローチが
課題解決の道につながる感触がある

*議員の皆様が市民活動の実態を伝える

ことで、協働のまちづくりへの新しい
扉が開かれることを期待する

*情報共有、課題共有から始まるので

継続参加も、初めて参加のかたにも
大きな意義がある

*次回も多彩な参加者を期待しています。

*議会事務局のご協力に感謝します



こんな情報もありました

◇生活困窮者支援の問題

◇コロナ禍イベント開催

◇就学前の個別療育

◇あそび場情報(市北部)

◇e スポーツ健康講座



◆次回7月23日開催予定◆

【 議員と話そう -Ⅲ】 報告書

開催日 2022年7月23日(土) 9:30~11:30 於:ふらっと

参加者 14名 (議員5名、市民団体8団体9名、)

市議会議員5名(敬称略、あいうえお順)	市民団体(8団体+議員所属3団体)	
伊藤 謙一	あそびば もこ・あ・もこ	白木を守る会
木下 正	NPO 法人すずらんの会	ろいっこ SDGs
鈴木 賢和	ふくろい再エネを進める会	袋井青年会議所
竹野 昇	NPO 法人国際教育文化協会	浜岡原発を考える袋井の会
竹村 眞弓	NPO 法人健康文化クラブ	花車の会
	にゃん友 Club	

開催趣旨 地域課題の解決に向けて協働できることを模索する

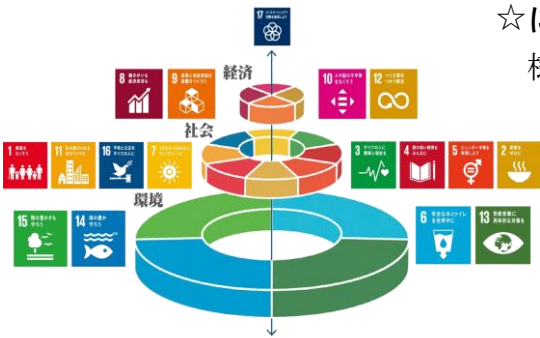


1, 活動紹介: 現在取り組んでいる活動、専門分野の紹介。

2, 「課題共有」と取り組みに向けて意見交換

① 猫譲渡会、動物愛護啓発活動の推進について*「すずらんの会」と連携を模索

☆にゃん友Clubの活動は、磐田市や掛川市には存在しない様でふらっとへの問い合わせも件数が年々増えて来ています。
 ☆毎月2回のふらっとでの譲渡会では追いつかないので回数を増やしたいと考えていますが会場が見つかりません。
 ☆マイクロチップ埋め込みの推進などの啓発活動は市開催の狂犬病予防注射時に発信している。



② 環境問題に取り組む団体*4団体がつながることで活動の輪が広がり推進力UP

- ☆「再エネを進める会」は温暖化問題の学習を深めているが発信力が低いので仲間が増えない。
- ☆「花車の会」は主婦の生活に密着した課題を取り上げて施設見学など勉強会を行っている。
- ☆「白木を守る会」報徳、防災、再エネに取り組み、山芋栽培で非常食作りも行っている。
- ☆「ろいっこ SDGs」は子育て世代と子供達に環境学習の場を提供し、若者の関心を高めたい。

③ 子育て支援の課題

- ☆「浅羽児童館構想」一般市民の意見を取り入れて多様なニーズに対応する施設を目指してほしい。
- ☆既存の子育て施設の課題を解消しつつ新しい発想で「にぎわいづくり」に期待する。
- ☆子育て関係の団体及び一般市民対象の意見交換会を重ねて、今までに無い多機能施設が誕生するように力を合わせたい。

④ 農業の課題

- ☆温暖化の影響で生産性が低下している。
- ☆市ではICT農業(水耕栽培)を取り入れる動きもある。
- ☆一方で「環境保全の会」は農地・水・環境を守る活動を県の補助金を受けて各地域で取り組んでいる。

【ふり返り】

- *参加の皆さんが趣旨を踏まえて、課題解決へのアプローチに向けて熱のこもった話し合いが進みました。
- *お互いの活動を知ること、ネットワークの輪が広がり、活動推進につながる機会が得られました。
- *初めて出会う活動には新鮮さと驚きと共に、新しいまちづくりへの扉が開く様に、この会の意義が実感できます。
- *議員の方々の情報提供は市民団体にとって課題解決の大切な鍵になります。
- *未参加の議員の方、団体を歓迎します。
- *いつもながら議会事務局のご協力に感謝します。

◆次回 10月22日 開催予定